

特別展

岐阜街道

長良川鮎鮓図(部分)
(岐阜市歴史博物館蔵)

2025.10.18(土)~11.24(月・振)

なぜ、岐阜街道は「御鮎街道」と言われたのか？



江戸まで97里余(約388km)

鮎鮓は4日で運ばれた

岐阜

加納

笠松

一宮

清須

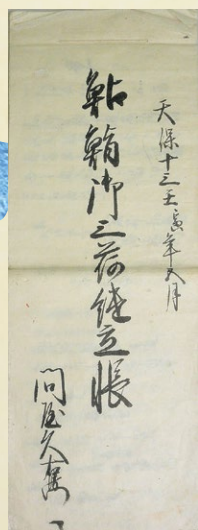
江戸へ

【休館日】 毎週月曜日(ただし11月3日・11月24日は開館)、11月4日(火)

【開館時間】 午前9時30分~午後5時(入館は午後4時30分まで)

【観覧料】 一般500円(400円)・高大生250円(200円)・中学生以下無料

※常設展観覧料を含む。()内は20人以上の団体料金。
※一宮市内在住の満65歳以上で、住所・年齢の確認できる
公的機関発行の証明書等を提示された方は無料。
※身体障害者手帳・戦傷病者手帳・
精神障害者保健福祉手帳・療育手帳(ミライID可)を
持参の方(付添人1人を含む)は無料。



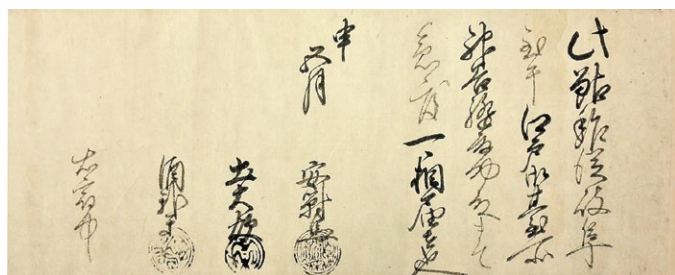
鮎鮓御三荷継立帳
(笠松町歴史未来館蔵)

一宮市博物館

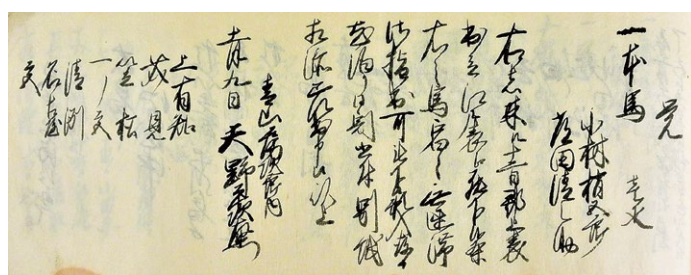
岐阜街道

2025.10.18(土)~11.24(月・振)

岐阜街道は美濃路の四谷追分（稲沢市井之口）から分かれ、一宮、笠松を通り、中山道加納宿、岐阜に通じる街道です。御三家尾張藩から將軍家に献上される長良川の鮎鮓が通行したことから、いつの頃から、「御鮎街道」「鮎鮓街道」とも称されるようになりました。岐阜街道は俯瞰して見れば美濃（中山道）と尾張（美濃路・東海道）をつなぐ機能を持った街道でもあり、一部は將軍上洛の道として利用され、尾張藩主の岐阜御成、江戸との間を行き来する諸藩の通行など鮎鮓以外にも様々な通行がありました。今回の展示では、岐阜街道の特色を紹介し、この街道が「御鮎街道」と称されるようになった背景に迫ります。



御用鮎鮓宿次申付状 (岐阜市歴史博物館蔵)



従来人馬先触留 (笠松町歴史未来館蔵)

展示説明会

【日 時】10月19日(日)午後1時30分より1時間程度

【参加費】無料(ただし観覧料が必要)

【定 員】なし 【申 込】不要

講演会「御鮎街道と鮎鮓献上」

【日 時】10月26日(日)午後1時30分~3時

【講 師】佐藤友理氏 岐阜市歴史博物館学芸員

【参加費】500円(観覧料は含まない)

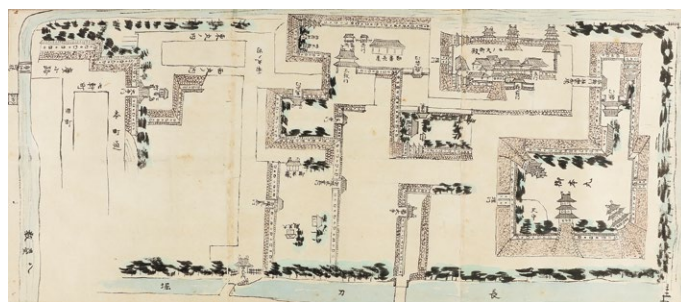
【定 員】60名(正午より受付にて整理券配付)

◎たいけんの森 わくわく体験

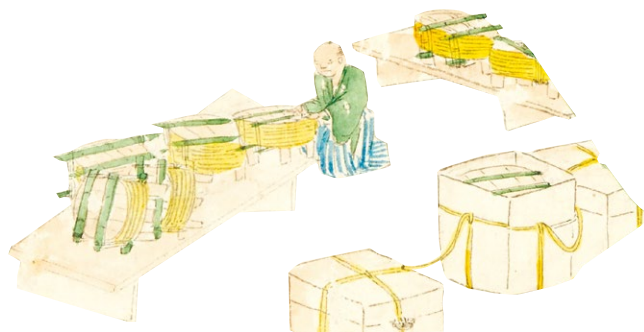
「鵜飼の工作」

【日 時】10月4日(土)~12月27日(土)までの
毎週土日祝日 午前9時30分~正午
午後1時~4時30分

【参加費】無料(高校生以上は100円)



加納城郭絵図 (岐阜市歴史博物館蔵)

長良川鮎鮓図(部分)
(岐阜市歴史博物館蔵)

ICHINOMIYA CITY MUSEUM

一宮市博物館

〒491-0922 愛知県一宮市大和町妙興寺2390

TEL 0586-46-3215

URL <https://www.icm-jp.com>

交通案内

- 「名鉄名古屋駅」より名鉄名古屋本線特急岐阜行に乗り、「国府宮駅」にて普通 岐阜行に乗り換え、「妙興寺」駅下車南口より徒歩7分
- 「名古屋駅」よりJR東海道本線岐阜行に乗り、「尾張一宮」駅下車タクシーで約10分
- 一宮市生活交通バス「ニコニコふれあいバス」にて「博物館西」下車徒歩5分

公式サイト



@138citymuseum



ichinomiya_city_museum



ichinomiya.city.museum



@138citymuseum

SNS 各種

